

事業実施報告書

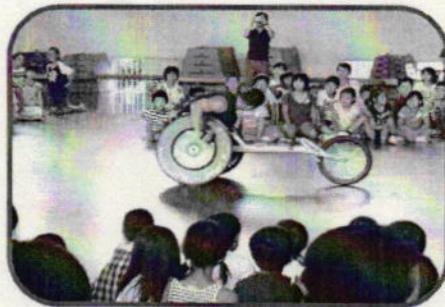
- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 京都市 】

1 実践テーマ	【I, III】
2 実施対象者	京都市立御室小学校 全校児童・保護者・教職員
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名 (朝会・講演会) ③ その他 (朝の学級掲示板) (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピックの紹介をすることで、東京オリンピックを応援する気運を高める。 ・パラリンピック選手の講演や朝会での校長講話、毎朝の掲示板での掲示を通じて、障害や障害者に対する理解を進め、パラリンピックを身近に感じ、パラリンピックを応援する気運を高める。
5 取組内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">始業式（講話）「オリンピック・パラリンピックについて」</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックに触れ、障害者スポーツを紹介し、その素晴らしさを全校児童に感じさせた。</p> </div> <div style="width: 45%; text-align: center;">  </div> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">朝会 4/24（講話）「障がいについて」</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>障がいのある子への対応の仕方や障害のある方への関わり方について、話をした。その後クラスで、学年に応じて指導した。</p> </div> <div style="width: 45%; text-align: center;">  </div> </div> </div>

講演会 7/6 「障がい者となってからの第二の人生」
(PTA課程教育学級を兼ねる。)

車いすマラソン選手(オムロン京都太陽株式会社所属)寒川 進様に、全校集会にて、ご講演いただき、子ども達に、障害者スポーツに親しみ、パラリンピックに興味を持たせた。



事後指導 (各教室にて、感想とお礼の手紙を書く。)

各学年・各学級に応じて、寒川様の話を補足したり思い出させたりして、感想を書いたり、感謝の手紙を書いたりさせた。それによって、子ども達に、一層障害者スポーツに親しみ、パラリンピックに興味を持たせた。

6 主な成果

子ども達や保護者、教職員が、障害者スポーツに親しみ、その素晴らしさを感じることができた。
その事を通して、障害や障害者に対する理解が進み、パラリンピック・オリンピックを応援する気運が高まりつつある。

～児童の感想より～

- ・寒川さんのお話やアテネパラリンピックの動画を見て、今まではオリンピックしか見ていなかったけれど、次からはパラリンピックじっくり見ようと思いました。
- ・寒川さんのお話を聞いて、足が動かなくなっても夢をもち、頑張ろうとしたことがすごいと思いました。努力することの大切さを改めて感じました。次のパラリンピックも応援したいです。

～保護者の感想より～

- ・子ども達と同じ話を聞いて、家に帰ってから、それを話題にして、話をするのができて良かった。
- ・日頃、話ができないことをじっくり親子で話出来たので良かった。

7実践において工夫した点
(事業の特色)

- ・PTAの家庭教育学級と人権講演会を兼ねることで、全校児童に加えて、50名以上の保護者にも講演を聴いていただくことが出来た。
- ・講演や朝会での講話、朝の掲示板上で、ビデオや写真を見せたので、視覚に訴えることで、よりわかりやすく、身近なものとなった。
- ・講演会は、親子で聞くことが出来たので、家庭でも話題としやすかったようで、後のアンケートでも、好評であった。
- ・朝の掲示板上は、毎日見る物なので、そこで、何回か紹介することで、意識の定着が図れるようにした。

8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生から6年生まで、温度差が大きいので、担任による細かな配慮が必要となった。 ・朝の掲示板も、ずっと同じものを流しているわけではないので、もっと、継続した取組としたい。
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・人権参観・懇談会の取組は、毎年しているので、その中で、来年度以降も、障がいについて触れ、パラリンピックを話題としていきたい。 ・オリンピックを盛り上げるという視点から、機会あるごとに、講演や講話の中で、オリンピック・パラリンピックの応援をしていきたい。